平成 27 年度宝塚市立光明小学校 2 年生　自然体験学習支援

校庭の草木や虫などの生きもののすがたをかんさつしよう（春季編）

・日時：２０１５・５・２８（木）　９：００～１２：１０　天候：晴れ
・場所：多目的室・校庭
・目的：何気ない草木や虫の活動にも、生きるための工夫がいっぱい、たくさんの不思議を発見しよう！
・対象：２年１組　児童２８名（１～７班）
　　（担任　石田先生　付き添いの先生１名）
・ＭＮＣスタッフ：１６名

クリの花

学校の中にいる生きものを観察してみよう。校庭のどんなところでどんな生きものがなにをしているかな。今まで気が付かなかったことをたくさん発見しよう

スケジュール

９：００　ＭＮＣスタッフ　光明小学校西門に集合
９：４０　児童　多目的室に集合　はじめの挨拶
９：４５　花と虫のお話
１０：１０　班ごとに東玄関けやき広場に集合
　　校庭へ出発・校庭の草木や虫を観察する
１０：５０　生きもの探し終了・トイレを済ませ多目的室へ
１１：００　草木や虫の絵描き
１１：３０　校庭の生きもの地図作成
１１：５０　児童感想発表
１２：００　終わりのあいさつ

～事前学習（花と虫の話）～

生きものは、動物だけでなく植物も生きものです。植物の体のつくりは大きく花・茎・葉・根の４つの部分からできています。花の役割は子孫を残すこと・葉は栄養分を作ること・茎は植物の体を支えること・根は水を土の中から吸う働きをします。

動物と植物の大きな違いは、動くことができる、できない。また、動物は、他の動物や植物を食べますが植物は何も食べません。動物は、生きるため大きくなるために食べます。植物は、大きくなったり花を咲かせたり種を作ったりする栄養分・エネルギーを自分で作ります

花や花粉には種子を作る工夫があります。植物も動物も自分の子孫を増やすためにいろいろ工夫をしています。これからどんな工夫をしているか見ていきましょう。

花や虫の話

～生きものさがし・校庭の草木や虫の観察～

観察へ出発

虫はいるかな？

りんごの実

いろいろな虫がいるよ

捕まえた

テントウムシの蛹

テントウムシ

何かいるよ

何という花かな

～草木や虫の絵描きと校庭の生きもの地図作成～

観察した生きものの絵をかきます

キマダラカメムシ

リンゴと花

＜各班の絵＞

生きもの地図に絵をはっていく

完成した生きもの地図

～児童感想発表・終わりのあいさつ～

・テントウムシをとって描いて楽しかった。
・学校の中にこんないっぱい生きものがいると気づかなかった。
・レモンの葉をとったら、レモンのいいにおいがした。
・テントウムシの幼虫を始めてみた。
・バッタを見つけた。かわいそうなので昼休みに逃がしてやる。

・カエルをとってみんなにすごいと言われてうれしかった。
・ルリカミキリを見つけた。背中の横にきれいなラインがついていてすごくいいなと思った。
・虫が怖かったけど、花と虫をいろいろ教えてもらったのでもっとさがした。
・虫は少し怖かったが、とくにクモが怖かった。
・テントウムシを持って帰ってお母さんを楽しませたい。（残念ですが、生きものは、元いた場所に返しました。）

その他たくさんの感想が聞けました。

終わりのご挨拶

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

校庭にはクローバーの草原があり小さなピンクや紫の花も咲いていました。じっと目を凝らして見ると、普段気付かない小さな生きものたちを見かけました。生きもの地図を作ってみると光明小の校庭にはいろいろな場所に生きものがいることがわかりました。今回、虫を触るのが苦手だと言っていた子供たちも虫を身近なものとしてとらえ観察していってくれればと思います。

次回は、秋です。生きものが自分の仲間を増やしていくための工夫の学習や、ドングリ図鑑を作ります。

ＭＮＣ担当　総括：木下　記録・写真：村上

1 班	4 名	八尋　高橋美
2 班	4 名	木村俊　西田
3 班	4 名	斎藤
4 班	4 名	水野　新宅
5 班	4 名	多田　竹井
6 班	4 名	笠間　野村
7 班	4 名	中尾　藤原

武庫ネイチャークラブ